



平成28年1月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年8月28日

上場会社名 株式会社ストリーム 上場取引所 東証マザーズ
 コード番号 3071 URL http://www.stream-jp.com/
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)劉 海濤
 問合せ先責任者 (役職名)取締役管理本部長 (氏名)土屋 敏 (TEL) (03) 6858-8189
 四半期報告書提出予定日 平成27年9月14日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年1月期第2四半期の連結業績(平成27年2月1日～平成27年7月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 四半期純利益 | |
|-------------|--------|------|------|---|------|-------|--------|------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 28年1月期第2四半期 | 11,744 | 8.9 | 230 | — | 236 | 800.9 | 203 | 94.5 |
| 27年1月期第2四半期 | 10,786 | 47.8 | 10 | — | 26 | — | 104 | — |

(注) 包括利益 28年1月期第2四半期 208百万円(116.7%) 27年1月期第2四半期 96百万円(—%)

| | 1株当たり 四半期純利益 | 潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益 |
|-------------|-----------------|----------------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 28年1月期第2四半期 | 7 47 | 7 45 |
| 27年1月期第2四半期 | 4 45 | 4 16 |

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 |
|-------------|-------|-------|--------|
| | 百万円 | 百万円 | % |
| 28年1月期第2四半期 | 4,709 | 1,626 | 33.0 |
| 27年1月期 | 4,223 | 1,419 | 32.1 |

(参考) 自己資本 28年1月期第2四半期 1,556百万円 27年1月期 1,355百万円

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|------------|--------|--------|--------|------|------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 27年1月期 | — — | 0 00 | — — | 0 00 | 0 00 |
| 28年1月期 | — — | 0 00 | | | |
| 28年1月期(予想) | | | — — | 0 00 | 0 00 |

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年1月期の連結業績予想(平成27年2月1日～平成28年1月31日)

(%表示は、対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 当期純利益 | | 1株当たり 当期純利益 |
|----|--------|-----|------|------|------|------|-------|------|----------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 通期 | 21,465 | 5.5 | 374 | 33.7 | 370 | 23.0 | 298 | 14.5 | 10 98 |

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
② 期末自己株式数
③ 期中平均株式数（四半期累計）

| | | | |
|----------|-------------|----------|-------------|
| 28年1月期2Q | 28,525,000株 | 27年1月期 | 28,525,000株 |
| 28年1月期2Q | 1,311,500株 | 27年1月期 | 1,311,500株 |
| 28年1月期2Q | 27,213,500株 | 27年1月期2Q | 23,473,500株 |

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表の四半期レビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料4ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

当社は、平成27年9月18日（金）にアナリスト向け説明会を開催する予定です。この説明会で配布する決算説明資料については、開催後速やかに当社ホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

| | |
|------------------------------|----|
| 1. 当四半期決算に関する定性的情報 | 2 |
| (1) 経営成績に関する説明 | 2 |
| (2) 財政状態に関する説明 | 4 |
| (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 | 4 |
| 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 | 5 |
| (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 | 5 |
| (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 | 5 |
| (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 | 5 |
| 3. 四半期連結財務諸表 | 6 |
| (1) 四半期連結貸借対照表 | 6 |
| (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 | 8 |
| 四半期連結損益計算書 | |
| 第2四半期連結累計期間 | 8 |
| 四半期連結包括利益計算書 | |
| 第2四半期連結累計期間 | 9 |
| (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 | 10 |
| (4) 継続企業の前提に関する注記 | 11 |
| (5) セグメント情報等 | 11 |
| (6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 | 12 |

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間(平成27年2月～7月)におけるわが国経済は、政府による経済・金融政策等を背景に雇用情勢や企業業績の改善が見られ良好な水準で推移し、穏やかな景気の回復基調が見受けられます。しかしながら海外経済では、ユーロ圏の財政問題等による外国為替市場への影響が懸念され、先行きの不透明な状況が続いております。

当社が属する国内の家電小売業界は、消費税増税に伴う反動減は各社の当初想定より長引き、特に地方の郊外店の需要回復が遅れており、一方、大都市駅前型の立地が奏功し訪日客のインバウンド消費をうまく取組みましたが、家電業界全体の売上高は昨年より伸び悩みました。

家電市場は、エアコンや冷蔵庫などの白物家電は天候に左右され販売に波がありますが、高画質の「4K対応テレビ」や「大画面テレビ」を中心に台数の伸長が期待できます。又、「SIMフリー」携帯端末などの販売は伸びる予測はあるものの、店舗の飽和やヒット商品の不足などから経営環境の厳しさは変わらないと思われまます。

当社のインターネット通販事業につきましては、前期より継続推進しているアイテム数の充実と在庫の適正化施策及び市場価格への迅速な対応により順調な売上確保の要因となっております。又、サイト別では「楽天市場」を中心とした外部サイト及びスマートフォンサイトでの集客が伸長しております。

第2四半期における主要商品の売上動向につきましては、前年同期比で家電11.3%増、パソコン14.5%増、周辺機器・デジタルカメラ21.7%増と前年の実績を上回る業績となりました。

その結果、インターネット通販事業における売上高は10,664百万円(前年同四半期比6.2%増)、営業利益156百万円(前年同四半期比74.7%増)となりました。

インターネット通販事業の売上・来店客数推移

| | 売上高(百万円) | 営業損益(百万円) | 来客数(千人) | 受注件数(千件) | 会員数(千人) |
|--------------|----------|-----------|---------|----------|---------|
| 当第2四半期連結累計期間 | 10,664 | 156 | 7,618 | 416 | 8,382 |
| 前第2四半期連結累計期間 | 10,044 | 89 | 8,496 | 405 | 7,748 |

※セグメント間の内部売上高又は振替高を含めて記載しております。

(百万円)

| | 家電 | パソコン | 周辺/デジカメ | その他 | 合計 |
|--------------|-------|------|---------|-------|--------|
| 当第2四半期連結累計期間 | 5,745 | 826 | 2,999 | 1,092 | 10,664 |
| 前第2四半期連結累計期間 | 5,163 | 721 | 2,464 | 1,694 | 10,044 |

※当該数値は、独立監査人による四半期レビューを受けておりません。

※会員数は顧客情報を登録頂いている顧客数の累計です。

その他事業につきましては、連結子会社である株式会社エックスワンにおいて、化粧品、健康食品を中心とした生活必需品の販売事業を主力とし、昨年11月に発売した「ダイエットサプリメント」をはじめ、幹細胞コスメ「X L U X E S (エックスリュクス)」、健康維持サプリ「Xフコイダン テルペン」等、新製品の販売も好調に推移し、部門別の売上高はパーソナルケア(化粧品)部門969百万円、ヘルスケア(健康食品)部門191百万円、その他部門68百万円となりました。

現在、同社の事業展開といたしましては、急増する訪日外国人向けに都内免税店にて店舗販売を行い、前述の幹細胞コスメを中心に順調な売上を上げるほか、直営によるコスメ・ブティック「X L U X E S G I N Z A」及びエステ・サロン「X L U X E S A O Y A M A」を開設し、更なる顧客開拓と販路拡大策を展開しております。

その結果、その他事業における売上高は1,229百万円(前年同四半期比61.9%増)、営業利益74百万円(前年同四半期は77百万円の営業損失)となりました。

当社は「インターネット通販事業」、「各種販売支援事業」、「オンラインゲーム事業」等により構成されるインターネット通販事業セグメント、並びに連結子会社エックスワンによるその他事業セグメントである「化粧品・健康食品を中心とした生活必需品の販売事業」により事業の多角化とグループ全体の事業効率を推進し企業価値の向上を図っております。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は11,744百万円(前年同四半期比8.9%増)、営業利益230百万円(前年同四半期は10百万円の営業利益)、経常利益236百万円(前年同四半期比800.9%増)、四半期純利益は203百万円(前年同四半期比94.5%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産、負債及び純資産の状況

(資産の部)

当第2四半期連結会計期間末における資産は、前連結会計年度末に比べ485百万円増加し、4,709百万円となりました。これは主に、現金及び預金88百万円増加、受取手形及び売掛金215百万円増加、商品89百万円増加、差入保証金68百万円増加によるものであります。

(負債の部)

当第2四半期連結会計期間末における負債は、前連結会計年度末に比べ278百万円増加し、3,082百万円となりました。これは主に、買掛金134百万円増加、未払金115百万円増加、長期借入金(1年内返済予定の長期借入金を含む)299百万円増加、短期借入金280百万円減少によるものであります。

(純資産の部)

当第2四半期連結会計期間末における純資産は、前連結会計年度末に比べ206百万円増加し、1,626百万円となりました。これは主に、四半期純利益203百万円の計上によるものであります。

② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べ88百万円増加し、471百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間において営業活動の結果増加した資金は、239百万円(前年同四半期は103百万円増加)となりました。収入の主な内訳は、税金等調整前四半期純利益256百万円、仕入債務の増加額134百万円、非資金項目である減価償却費101百万円であり、支出の主な内訳は、売上債権の増加額215百万円、たな卸資産の増加額92百万円によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間において投資活動の結果使用した資金は、164百万円(前年同四半期は237百万円使用)となりました。支出の主な内訳は、無形固定資産の取得による支出88百万円、差入保証金の差入による支出68百万円によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間において財務活動の結果増加した資金は、13百万円(前年同四半期は42百万円増加)となりました。収入の内訳は、長期借入れによる収入450百万円、支出の主な内訳は、短期借入金の純減額280百万円、長期借入金の返済による支出150百万円によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成28年1月期の第2四半期(累計)の業績予想については、最近の業績動向を踏まえて見直しを行った結果、平成27年3月13日に公表いたしました業績予想を修正しております。

なお、通期の業績予想に関しましては、平成27年3月13日に公表いたしました業績予想から変更はありません。詳細は平成27年8月24日付で別途開示いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

(税金費用の計算)

当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (平成27年1月31日) | 当第2四半期連結会計期間 (平成27年7月31日) |
|---------------|-------------------------|------------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 383,486 | 472,200 |
| 受取手形及び売掛金 | 1,152,291 | 1,367,387 |
| 商品 | 1,634,424 | 1,723,727 |
| その他 | 147,984 | 175,870 |
| 流動資産合計 | 3,318,187 | 3,739,186 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物(純額) | 21,303 | 27,393 |
| 車両運搬具(純額) | 6,569 | 5,401 |
| 工具、器具及び備品(純額) | 62,422 | 64,825 |
| 有形固定資産合計 | 90,296 | 97,620 |
| 無形固定資産 | | |
| ソフトウェア | 421,761 | 410,896 |
| その他 | 30,731 | 49,209 |
| 無形固定資産合計 | 452,492 | 460,106 |
| 投資その他の資産 | | |
| 投資有価証券 | 13,352 | 4,605 |
| 出資金 | 160 | 160 |
| 差入保証金 | 280,615 | 348,748 |
| その他 | 68,262 | 58,581 |
| 投資その他の資産合計 | 362,390 | 412,095 |
| 固定資産合計 | 905,179 | 969,821 |
| 資産合計 | 4,223,366 | 4,709,007 |

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (平成27年1月31日) | 当第2四半期連結会計期間 (平成27年7月31日) |
|---------------|-------------------------|------------------------------|
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 買掛金 | 1,542,101 | 1,676,461 |
| 短期借入金 | 280,000 | - |
| 1年内返済予定の長期借入金 | 223,360 | 318,140 |
| 未払金 | 230,983 | 346,417 |
| 未払法人税等 | 30,187 | 49,273 |
| 賞与引当金 | 5,666 | 10,666 |
| ポイント引当金 | 16,877 | 23,022 |
| その他 | 188,396 | 201,769 |
| 流動負債合計 | 2,517,573 | 2,625,751 |
| 固定負債 | | |
| 長期借入金 | 201,640 | 406,480 |
| 繰延税金負債 | 8,392 | 7,128 |
| その他 | 76,539 | 43,471 |
| 固定負債合計 | 286,571 | 457,079 |
| 負債合計 | 2,804,145 | 3,082,831 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 924,429 | 924,429 |
| 資本剰余金 | 867,281 | 867,281 |
| 利益剰余金 | △277,316 | △73,977 |
| 自己株式 | △161,866 | △161,866 |
| 株主資本合計 | 1,352,528 | 1,555,867 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 2,926 | 225 |
| その他の包括利益累計額合計 | 2,926 | 225 |
| 新株予約権 | 3,632 | 2,384 |
| 少数株主持分 | 60,134 | 67,699 |
| 純資産合計 | 1,419,221 | 1,626,176 |
| 負債純資産合計 | 4,223,366 | 4,709,007 |

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

| | 前第2四半期連結累計期間 (自平成26年2月1日 至平成26年7月31日) | 当第2四半期連結累計期間 (自平成27年2月1日 至平成27年7月31日) |
|-------------------|---|---|
| 売上高 | 10,786,008 | 11,744,691 |
| 売上原価 | 8,923,088 | 9,387,064 |
| 売上総利益 | 1,862,919 | 2,357,627 |
| 販売費及び一般管理費 | 1,852,657 | 2,127,003 |
| 営業利益 | 10,261 | 230,624 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 42 | 56 |
| 受取配当金 | 71 | 10 |
| 為替差益 | 97 | 2,123 |
| 投資有価証券売却益 | - | 9,572 |
| 預り金整理益 | 4,420 | - |
| 償却債権取立益 | 12,807 | - |
| その他 | 4,882 | 1,236 |
| 営業外収益合計 | 22,321 | 12,999 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 5,934 | 5,587 |
| その他 | 345 | 1,064 |
| 営業外費用合計 | 6,279 | 6,652 |
| 経常利益 | 26,303 | 236,971 |
| 特別利益 | | |
| 負ののれん発生益 | 65,224 | - |
| 受取補償金 | - | 18,000 |
| 新株予約権戻入益 | - | 1,248 |
| 特別利益合計 | 65,224 | 19,248 |
| 特別損失 | | |
| 固定資産売却損 | 48 | - |
| 減損損失 | 5,164 | - |
| 情報セキュリティ対策費 | 20,978 | - |
| 事務所移転費用 | 20,042 | - |
| 特別損失合計 | 46,234 | - |
| 税金等調整前四半期純利益 | 45,293 | 256,220 |
| 法人税等 | △50,194 | 45,315 |
| 少数株主損益調整前四半期純利益 | 95,488 | 210,904 |
| 少数株主利益又は少数株主損失(△) | △9,060 | 7,565 |
| 四半期純利益 | 104,548 | 203,339 |

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

| | 前第2四半期連結累計期間 (自平成26年2月1日 至平成26年7月31日) | 当第2四半期連結累計期間 (自平成27年2月1日 至平成27年7月31日) |
|-----------------|---|---|
| 少数株主損益調整前四半期純利益 | 95,488 | 210,904 |
| その他の包括利益 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 590 | △2,700 |
| その他の包括利益合計 | 590 | △2,700 |
| 四半期包括利益 | 96,078 | 208,204 |
| (内訳) | | |
| 親会社株主に係る四半期包括利益 | 105,139 | 200,638 |
| 少数株主に係る四半期包括利益 | △9,060 | 7,565 |

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

| | (単位：千円) | |
|--------------------------|---|---|
| | 前第2四半期連結累計期間 (自平成26年2月1日 至平成26年7月31日) | 当第2四半期連結累計期間 (自平成27年2月1日 至平成27年7月31日) |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 税金等調整前四半期純利益 | 45,293 | 256,220 |
| 減価償却費 | 90,992 | 101,908 |
| 減損損失 | 5,164 | - |
| 受取補償金 | - | △18,000 |
| 賞与引当金の増減額(△は減少) | 2,916 | 5,000 |
| ポイント引当金の増減額(△は減少) | 1,393 | 6,145 |
| 受取利息及び受取配当金 | △113 | △66 |
| 支払利息 | 5,934 | 5,587 |
| 新株予約権戻入益 | - | △1,248 |
| 固定資産除売却損益(△は益) | 48 | - |
| 負ののれん発生益 | △65,224 | - |
| 投資有価証券売却損益(△は益) | - | △9,572 |
| 売上債権の増減額(△は増加) | △283,767 | △215,095 |
| たな卸資産の増減額(△は増加) | △32,644 | △92,801 |
| 仕入債務の増減額(△は減少) | 362,028 | 134,359 |
| その他 | △8,785 | 57,425 |
| 小計 | 123,237 | 229,862 |
| 利息及び配当金の受取額 | 113 | 66 |
| 利息の支払額 | △6,227 | △5,366 |
| 補償金の受取額 | - | 18,000 |
| 法人税等の支払額 | △13,153 | △3,380 |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | 103,970 | 239,182 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 定期預金の預入による支出 | - | △300 |
| 有形固定資産の取得による支出 | △33,403 | △17,964 |
| 有形固定資産の売却による収入 | 740 | - |
| 無形固定資産の取得による支出 | △155,472 | △88,486 |
| 投資有価証券の売却による収入 | - | 14,106 |
| 連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出 | △41,993 | - |
| 差入保証金の差入による支出 | △16,891 | △68,428 |
| 差入保証金の回収による収入 | 72,234 | 58 |
| その他 | △62,409 | △3,547 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | △237,196 | △164,562 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 短期借入金の純増減額(△は減少) | △100,000 | △280,000 |
| 長期借入れによる収入 | 200,000 | 450,000 |
| 長期借入金の返済による支出 | △51,400 | △150,380 |
| 配当金の支払額 | △69 | - |
| その他 | △5,734 | △5,825 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | 42,796 | 13,794 |
| 現金及び現金同等物の増減額(△は減少) | △90,429 | 88,414 |
| 現金及び現金同等物の期首残高 | 479,520 | 383,436 |
| 現金及び現金同等物の四半期末残高 | 389,090 | 471,850 |

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自 平成26年2月1日 至 平成26年7月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

| | 報告セグメント | | | 調整額 | 四半期連結損益計算書計上額 |
|-------------------|-------------|---------|------------|---------|---------------|
| | インターネット通販事業 | その他事業 | 計 | | |
| 売上高 | | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 10,026,580 | 759,427 | 10,786,008 | — | 10,786,008 |
| セグメント間の内部売上高又は振替高 | 18,276 | — | 18,276 | △18,276 | — |
| 計 | 10,044,857 | 759,427 | 10,804,284 | △18,276 | 10,786,008 |
| セグメント利益又は損失(△) | 89,374 | △77,069 | 12,305 | △2,043 | 10,261 |

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額△2,043千円は、セグメント間取引消去によるものであります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

3. その他事業は、化粧品、健康食品を中心とした生活必需品の販売事業であります。

2. 報告セグメントごとの資産に関する情報

第1四半期連結会計期間において、新たに株式を取得した株式会社エクスワンを連結の範囲に含めております。これにより前連結会計年度の末日に比べ、当第2四半期連結会計期間の報告セグメントの資産の金額はその他事業において588,683千円増加しております。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

その他事業において、事務所の移転に伴い、今後使用見込みのない資産全額を減損処理したことにより、5,164千円を減損損失として特別損失に計上しております。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

その他事業において、第1四半期連結会計期間に株式会社エクスワンの発行株式の80%を取得したことにより連結子会社となりました。

この結果、61,878千円の負ののれん発生益を計上しております。

Ⅱ 当第2四半期連結累計期間(自 平成27年2月1日 至 平成27年7月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

| | 報告セグメント | | | 調整額 | 四半期連結損益計算書計上額 |
|-------------------|-------------|-----------|------------|----------|---------------|
| | インターネット通販事業 | その他事業 | 計 | | |
| 売上高 | | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 10,517,502 | 1,227,189 | 11,744,691 | — | 11,744,691 |
| セグメント間の内部売上高又は振替高 | 146,895 | 2,222 | 149,117 | △149,117 | — |
| 計 | 10,664,397 | 1,229,411 | 11,893,809 | △149,117 | 11,744,691 |
| セグメント利益 | 156,175 | 74,640 | 230,816 | △191 | 230,624 |

- (注) 1. セグメント利益の調整額△191千円は、セグメント間取引消去によるものであります。
 2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。
 3. その他事業は、化粧品、健康食品を中心とした生活必需品の販売事業であります。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。